



もうすぐ立春。梅の花もほころび、春の訪れが待ち遠しく感じられるようになってきました。そのような中、子どもたちは、短縄や大縄の練習に元気に取り組んでいます。

また、1月の中旬には、大谷選手のグローブが3つ本校に届きました。右利き用のグラブ大小が一つずつと、左利き用グラブが一つです。大谷選手からのメッセージも入っていました。その中に「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」という文章がありました。

夢をもつことの素晴らしさを感じずにはられません。「あこがれ」をもつこと、そして「夢をもって、それに向かうこと」のメッセージを子どもたちに感じてほしいと思います。まずは、子どもたち全員にグラブをはめてもらい、実感してほしいと全クラスに回覧しました。



茨城の魅力発信

1月23日（火）に茨城の魅力発信しているご当地アイドルのI-con が本校にやってきました。本当はオータムフェスティバルのサプライズゲストとして予定していましたが、延期により1月に実現されました。

まず、茨城で有名なメロンやれんこんなどの野菜や果物について、どんな栄養があるかなどを説明してくれました。もちろん、茨城が誇る干し芋もその中に入っていました。

その後、「いばらきおいしいパラダイス」などを歌い、子どもたちも、手拍子をして盛り上がりました。



なわとび大会

学年ごとに、なわとび大会が実施されました。種目は持久跳びと種目跳びです。持久跳びは、途中で失敗しても時間内は跳び続けます。

1月は休み時間に、なわとびタイムがあり、全学年外に出て、短縄や大縄の練習を行いました。体力づくりとして継続して取り組めると良いですね。



避難訓練(原子力災害)

1月18日（木）に避難訓練（原子力災害）を行いました。児童は、教室に避難後、うがい、手洗いをした後、着替えをして、衣服をビニル袋に入れるところまで、実際に災害があったときのことを想定して行動しました。いつ、どんなことが起こるかわからない、自分事として捉えるように、避難訓練を真剣に行う意義を話しました。

